



青い空 緑の山と風  
黄色のうねりは  
人類の理想 文化を表わす。  
それらが混然一体調和して  
ロータリーの理想に向って  
昂って行く姿を示している。



# Weekly Report

クラブの標語 "奉仕の実践"

...行動する多摩グリーン...

## 第286回例会報告 (9/18)

(1996年～1997年度第11回例会)

司会 SAA委員会委員長 横倉 譲  
 ◎点鐘 会長 遠藤 二郎  
 ◎ロータリーソング「奉仕の理想」  
 ソングリーダー 菊池 敏  
 ◎お客様紹介 会長 遠藤 二郎  
 榎本 隆乗様 (東京多摩ロータリークラブ)

◎会務報告 会長 遠藤 二郎

1. 新世代のための月間について  
 今月9月は従来の「青少年活動月間」改め「新世代のための月間」ですが、内容は、ほぼ変わらないと理解しております。担当の、青少年奉仕委員会では本年度活動実施計画について、検討中とのことですが、十分に検討を重ねられ、青少年のため、新世代のために、実のりあ計画実施を期待しております。実施については、全会員が、協力していただけますようお願い致します。
2. 米山月間について  
 来月10月は米山月間です。米山奨学事業について、理解を深め、また、基金にご賛同いただけるようお願い致

します。

平野米山委員長は、月間を前にして本日早ばやと、皆様に30分間に渡り、ご協力を訴えます。委員長の熱意にどうぞご支援とご協力をお願い申し上げます。

### 3. 会員増強について

本日現在、会員推薦のすべての手続きを終了致しましたが、8名ございます。推薦人は、情報委員会と、入会のアプローチを実施していただきたいと思っております。また増強委員会も協力を惜しまないとのことですので、緊密な連携のもと、一人でも多くの方に入会していただける様、お願い致します。

### ◎幹事報告 幹事 須藤 起雄

1. 多摩分区I・Mの案内と登録の件について  
 (原則、全員登録になっておりますので、出欠の有無を本日の回覧にチェックして下さい。)
2. 和気まなみさん、メッテのお手紙の回覧
3. 見城見栄子さんの礼状の回覧
4. ロータリーダイアリーの申込みの有無のチェック
5. ゴルフバスの乗車のチェック

## 委員会報告

### ◎ニコニコBOX 親睦委員会副委員長 山崎 光一

須藤 起雄

さわやかな天気で

田中 實

あついです。

田畑 博

宮本さん、先日は雨の中ありがとうございました。

大熊 将夫

田中さん、飯島さん、小城さん昨日はあがとうござい

## 東京多摩グリーンロータリー・クラブ

会長: 遠藤 二郎 副委員長: 田畑 博  
 幹事: 須藤 起雄 委員: 大松誠二・伊藤英也・村上久  
 会報委員長: 小坂 一郎 杉野志保子・山崎光一  
 例会場 京王プラザホテル多摩 (たまつばき)

事務局: 東京都多摩市落合1-43  
 京王プラザホテル多摩 561号  
 TEL 0423-72-6463/FAX 0423-72-6491

例会日 毎週水曜日12:30 月の最終例会18:30

ました。

赤尾 恭雄

絆工房も本日、第4回を迎えます。奮ってご参加下さい。

猪股 末男

前回休みごめんね

遠藤 二郎

お客様ようこそ。平野委員長卓話よろしく。

伊澤 ケイ子

多くの会員の皆さま当S.S.にご協力いただきまして、ありがとうございました。頑張って参ります。よろしくお願ひ致します。

吉沢 洋景

たまには、違うRoomで楽しいですね。

本日合計 金14,000円 (累計 312,539)

・米山寄付金…普通寄付金 (各クラブの予算より半期毎に支出)

・特別寄付… (米山功勞者、米山功勞法人、準米山功勞者、米山ファンドフェロー、特別功勞法人など)

「ロータリー米山記念奨学会」の歴史、現況、そして10月の「米山月間」の基金の賛同に関して、ビデオも使って熱くお話ししました。又雑誌「よねやまだより」配布もございました。

10月の「米山月間」宜しくお願ひ申し上げます。

後 記  
今回の例会に関しまして、ミスにより議事録テープがとれず、皆さまには大変ご迷惑をおかけいたしました。お詫びを申し上げます。

◎出席報告 出席委員会副委員長 中山 順一郎

会員総数 52名 (出席義務免除者 新海 源四郎)

(今回の担当 山 崎)

出席者数 43名 (MU 1名を含む)

本日出席率 88.46% (44/52)

9/ 4 最終出席率 88.46%

9/11 訂正出席率 84.62%

欠席者 伊神 稔、北村 幸彦、小坂 一郎、  
中山 恒武、新海 源四郎、城倉 正博、  
高村 弘、戸田 昭寿、津守 弘範

メイクアップ

伊神 稔 9/17 多摩RC

中山 恒武 9/12 雑誌委員会

高村 弘 9/6 社会奉仕委員会

◎卓 話 (司 会) プログラム委員長 杉田 誠

「米山奨学事業について」

(講 師) 米山奨学事業委員会

委員長 平野 行廣

《次頁に掲載》

○米山奨学会への寄付金の種類 (2種類に大別される。)

# ロータリー米山記念奨学会

(財)ロータリー米山記念奨学会は、勉学・研究を志して日本に在留している外国人留学生に対し、国際理解と親善を深めるために、全日本のロータリアンの寄付金を財源として、奨学金を支給・援助する民間最大の奨学団体です。

## ① 沿革と変遷

- 1953年 ロータリー米山記念奨学会の事業は、日本最初のロータリークラブを創立した米山梅吉氏の功績を記念して、東京RCが1953(S28)年に創設した「米山基金」から始まる  
東京RCの会員および関係会社より募金された約260万円によって、海外から大学院課程の学生2名を招致し、2年間奨学金を支給し、勉学と国際理解の促進に資することを目的に発足
- 1954年 奨学生第1号のソムチャード君(タイ)来日
- 1956年 国内全クラブの合同事業として「ロータリー米山奨学委員会」が結成され、全国的な組織となる
- 1958年 「ロータリー米山奨学委員会」として全国の大学より8名の奨学生を採用
- 1959年 世話クラブ制度発足
- 1960年 会名を「ロータリー米山記念奨学会」と改称
- 1967年 財団法人ロータリー米山記念奨学会(基本金3千万円)の設立  
奨学生 6カ国、59名
- 1970年 世話クラブに米山カウンセラーが設置される
- 1976年 米山週間(4月22日～28日)の実施
- 1978年 米山への寄付金の免税措置が認可される
- 1983年 10月が米山月間となる
- 1996年 基本金46億円、特別積立金40億円  
1月現在 奨学生 42カ国、949名 累計奨学生 6,156名  
日本最大の奨学会となる



米山梅吉氏

## 米山梅吉氏の略歴

- 1868年 2月4日 和田竹造の三男として東京に生まれる
- 1872年 父の死後、母親の郷里静岡県三島に移る
- 1883年 沼津中学2年中退、上京銀座江南学校に入る
- 1886年 東京英和学校入学
- 1887年 米山家に養子として入籍、渡米  
在米8年間、カリフォルニア州ベルモント・アカデミー、オハイオ州ウェスレアン大学、ニューヨーク州シラキュース大学で法学専攻
- 1895年 帰朝
- 1896年 米山はると結婚
- 1897年 合名会社三井銀行に入社
- 1909年 三井銀行 常務取締役
- 1920年 東京ロータリークラブを創立し初代会長となる
- 1924年 三井信託株式会社創立 取締役社長  
Special Commissioner for Japan(1924～26)
- 1926年 R.I.理事(1926～27)
- 1928年 R.I.第70地区ガバナー(1928～31)
- 1934年 財団法人三井報恩会 理事長
- 1937年 財団法人緑岡小学校 校長・理事長
- 1938年 貴族院議員に勅選
- 1939年 日満ロータリー連合会 会長
- 1940年 日本のロータリー解散
- 1946年 4月28日 逝去



左から奨学生第1号ソムチャード君(タイ)、穂積重威氏(東京RC)、奨学生第2号イーベン君(インド)